

第39回全国高等学校柔道選手権大会熊本県大会
兼第61回熊本県高等学校新人柔道大会要項

- 1 主催 熊本県柔道協会
- 2 共催 熊本県高等学校体育連盟
- 3 後援 熊本県教育委員会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟柔道専門部
- 5 日程 平成29年1月21日(土) 9時00分集合、10時00分開会
男女団体試合(女子団体計量9時00分～9時30分)
男女個人計量(団体戦終了後30分間)
※個人戦のみ参加の学校で21日(土)の計量に来られない場合は、
前もって専門委員長に連絡すること。
1月22日(日) 9時30分集合 10時00分開会
男女個人試合
- 6 場所 「n a k a g a w a ふれ愛アリーナ」(中九州短期大学体育館)
八代市平山新町4438
- 7 試合規定 (1) 試合は国際柔道連盟試合審判規定による。
(2) 全国高体連柔道部申し合わせ事項
① 団体試合
ア 試合時間は3分とする。(ただし、決勝は4分)
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」「僅差」以上とする。
なお、僅差は「指導差が2以上」とする。
ウ チームの内容が同等の場合は代表選手を任意に選出して代表戦を行う。
代表戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
延長戦(ゴールデンスコア)は時間無制限とする。
判定基準は②個人試合に準じる。
② 個人試合
ア 試合時間は3分とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」以上とする。技による評価が同等
の場合は「指導」が少ない方を勝ちとする。
ウ 得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。
延長戦(ゴールデンスコア)は時間無制限とする。
エ 累積による「同時反則負け」の場合、次の試合の出場者はゴールデン
スコアで決定する。
- 8 試合方法 (1) 団体試合
(ア) 男子の部
① 参加チームによるトーナメント法で行う。
② 各チーム間の試合は勝ち抜き試合とする。
③ 試合は各チーム5名で行い、試合ごとのオーダーの変更を認める。
(イ) 女子の部
① 参加チームによるトーナメント法で行う。
② 各チーム間の試合は、点取り試合とする。トーナメント戦の勝敗の決定
は次による。
ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
エ ウで同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
オ エで同等の場合は、代表戦を行う。

③ 試合は各チーム3名で行う。試合後ごとのオーダー変更は行わない。

(2) 個人試合（男子・女子）

① 男子の部 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 無差別級

② 女子の部 48kg級 52kg級 57kg級 63kg級 無差別級

③ 試合はトーナメント戦とする。

9 引率・監督 (1) 引率監督は、団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保健等）に必ず加入することを条件とする。

(3) 監督の役割

① 監督は、自身の選手が大会に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

(4) 監督の行動・言動

① 試合が止まっている間（「待て」から「始め」）のみ、選手に対し指示を与える事が出来る。

② 次の行為を禁止する。

(ア) 試合が進行している最中に指示を出す事や試合中に立ち上がること。

(イ) 対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。

(5) 賞罰規定

① 1回目は審判員が合議の上、口頭による「警告」を与える。

② 2回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。

※次の試合（対戦校）からは、監督席に座ることは出来るが、その後も改善されない場合は、大会期間中を通して、監督席への着席を認めない。

10 参加資格 (1) 高等学校に在籍する生徒で、平成10年4月2日以降に生まれた者。

（平成28年4月2日現在で18未満であり第1・2学年に在籍）ただし同一学年の出場は1回限りとする。

(2) 転校後半年未満の者は出場することができない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等の理由によりやむをえない場合は、この限りでない。

(3) 外国人留学生については、卒業を目的として入学していること。（短期留学は認めない。）

(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。

(5) 高等学校体育連盟に加盟した学校及び全日本柔道連盟に登録した選手であること。

(6) 「脳しんとう」に関する扱いは以下のとおりとする。

① 大会1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

② 大会中、脳しんとうを受診した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

③ 練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

11 参加制限 (1) 団体試合

①男子の部

ア 1校1チームとし、監督1名、選手6名の7名とする。

②女子の部

ア 1校1チームとし、監督1名、選手3名・補欠2名の6名とする。

イ 体重区分は、次の通りとする。

先鋒：52kg以下、中堅：63kg以下、大将：無差別

なお、体重の軽いものは重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。

ウ 計量にパスできない者は出場できない。

※申込後の団体試合（男・女）選手変更は1名までとする。

(2) 個人試合

男子は各階級4名以内、女子はフリー

12 表彰

団体・個人とも、第三位まで表彰する。

尚、男女団体優勝チーム、個人各階級優勝者は、3月19日・20日日本武道館で行われる第39回全国高等学校柔道選手権大会に出場できる。

13 申し込み期日 平成29年1月11日（水）必着

14 申込方法及び申込先

① 熊本県柔道協会HPよりファイルをダウンロードする。

② データを入力後、koutairen@kumamotojudo.jpへデータを送る。

③ データを印刷し、下記の住所に郵送する。

〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目23-2

熊本武道館内 熊本県柔道協会 宛

15 組み合わせ 平成29年1月12日（木） 熊本武道館にて9時から行う。

16 その他 (1) 参加料（当日納入）

① 団体戦参加校は1チーム5000円（男女とも参加校は7000円）を納入のこと。

② 個人戦参加選手は1人につき800円納入のこと。

(2) ゼッケン 柔道着背部には必ず所属及び氏名のゼッケンを着けること。

(3) オーダー表 各校持参すること。

ア 男子は左下図の形式（校名とオーダー分を用意する）

イ 女子は右下図の形式

(横)

16cm

男子 オーダー 形式 (1人分)

(縦)

27cm

(横)

79cm

先	中	大	学
女子オーダー形式			校
			名

(縦)

27cm